UMAPに関する理解を深めるために（よくある質問とその回答）

1. 新たに参加するには、どうしたら良いか。

UMAPの学生交流プログラムに新たに参加する場合は、大学の責任者がPledge of Agreement（参加公約書）に署名し締結をしていただく 必要があります。

UCTS（UMAP単位互換システム）を活用する意向がある、UMAPに関する案内がほしい、等の場合は、日本学生支援機構がUMAP日本国内委員会事務局を務めていますので、下記までお知ら せく ださい。

UMAP日本国内委員会事務局

Email : umap@jasso.go.jp⇒（@を小文字に変えて下さい）

2． UMAPの学生交流に参加して、学生を受入れ、派遣するにはどうしたら よいのか？

『UMAP交換留学プログラムおよびUMAP単位互換方式（UCTS）利用者ガイド』をご参照ください。

3． UMAPの学生交流プログラムに参加すると、どのようなメリットがあるのか？

大学としてのメリットは個別の大学との協定を締結しなく ても、アジア太平洋地域との学生交流が可能になる点です。また、学生交流以外にも大学間ネットワークを使ってスタッフ交流、研究交流なども可能となります。フィリピン、タイ、台湾、マレーシアなどから 国を代表する大学も参加しております。

UMAPを通じた情報提供を受けることもできます。

参加にあたって各大学の経費負担はありません。UMAPの経費は国単位で負担をすることになってお り、日本の場合は文部科学省、各大学協会（国立大学協会、公立大学協会、日本私立大学団体連合会）の支援により会費が賄われています。

学生にとっても、授業料不徴収による留学先が拡大するので大きなメリットがあります。

4． 受入れ学生を選抜することができるのか？応募があれば、どんな学生でも受入れなければなら ないのか？

受入れにあたって、受入れ条件を設定することができます。たとえば、GPAと語学要件（日本語または英語）を設定してこれを満たす学生のみが応募できる、という形式をとることができます（例として、GPA2.3以上、英語力TOEFL iBT61以上、または日本語力N2以上の言語能力がある学生）。ただし、大学名や国名による選抜を行うことはできません。

必要に応じて交換を希望する学生に志望理由書を書いてもら い判断材料にしたり、Skypeにより簡単な面接をしたりするなどの選抜方式を取り入れることも可能です。

5. UMAPによる学生派遣をおこなうとUMAPによる単位互換システム（UCTS：UMAP Credit Transfer Scheme）を使わなければならないのか？

かつてUCTSは欧州で使われているECTS（European Credit Transfer System）とほぼ同一のシステムを採用し、学生交換に際して参加大学にはUCTSを使用することをお願いしてきました。しかし、アジア太平洋地域の単位制度を詳細に調査した結果、アジア･北米における単位を等価のものとして認定することが妥当であるという結論に達し、2013年から はECTSとは異なる制度を採用しています。

新しいUCTSは、域内のほとんどの国での留学を「等価」で単位換算する方式であるため、ほとんどのケースで細かい換算をする必要がなくなりました。また、新UCTSは単位互換の枠組みや基本的な考え方を提示することを目的としています。したがって、UCTSの利用を義務化するのではなく、各大学における運用を尊重しています。

UCTSと各国の単位基準の比較（2013年のUCTSの改訂に基づく ）

Country/Region	UCTS	Asia	USA	Europe (ECTS) ※	UK (CATS) ※※
Credit Conversion	1 UCTS	1 credit	1 credit	1.5 ECTS	3 credits
Student Workload	38-48 hrs.	38-48 hrs.	45 hrs.	37.5-45 hrs.	Converted from ECTS
Teaching Hours	13-16 hrs.	13-16 hrs.	15 hrs.	——	——

※ECTS – European Credit Transfer System

※※These 3 British credits are based on the conversion principle of British credits with ECTS defined by the QAA (2008). This principle is effective among all higher education institutions that use CATS (Credit Accumulation and Transfer Scheme) in the UK.

6． UMAPに参加すると余分な事務作業が増えて教職員に負担になるのでは？

各大学の事務局における負担を軽減するため、通常の交換留学の手続きと大きく 変わら ないように配慮をしています。USCO（UMAP Student Connection Online）システムにより、学生自身が直接に申請情報や希望大学（第１志望から 第５志望まで）を入力できますし、申請から留学先の決定や通知なども、このオンライン･システムで対応しています。